



あぶくま福祉会

# ひびき 令和2年 8月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 **だての郷**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

## 8月の主な行事

8月1日(土) 土曜利用日  
4日(火) ~ 6日(木)  
ミニドライブ週間  
12日(水) 報奨金支給  
17日(月) ジュース購入日  
19日(水) ダンス教室  
26日(水) 誕生会  
下旬 ジェラートのつどい

## 8月生まれの皆さん

### お誕生日おめでとうございます

佐藤晋也さん(8月1日) 渡辺正秋さん(8月14日)  
後藤 勝さん(8月19日) 佐藤信也さん(8月28日)  
二瓶 学さん(8月29日)  
皆さん、おめでとうございます! 8月26日に誕生会を行います。お楽しみに。

## 創立記念日を祝う!



シンボルマークを除幕する利用者代表者



開会のことばを述べる渡辺祥江さん

梅雨の晴れ間がみられた7月21日に、社会福祉法人あぶくま福祉会創立31周年を祝う集いを行いました。だての郷とほどはら授産所の利用者、職員が、だての郷玄関前広場に集まって、開会のことばをだての郷、渡辺祥江さんが行い、みんなであぶくま福祉会の歌を歌って集いが始まりました。続いて吉田理事長が「法人の誕生日をみんなで祝いましょう。門扉を入ったらみんな友達、仲良くしよう」とあいさつ。そのあと今回のセレモニーのメイン行事であるシンボルマークの除幕を施設内各所で行いました。だての郷分室壁面のマーク除幕はだての郷の佐藤晋也さんと大槻美里さんが行い、幕が降りシンボルマークが見えると大きな拍手がおこりました。



吉田理事長のあいさつを聞く利用者の皆さん

続いて、ほどはら授産所へ移動し、門扉と看板のシンボルマーク除幕を行いました。門扉のシンボルマーク除幕は、ほどはら授産所の大橋春寧さんとだての郷の萩原良一さんが行いました。看板上部のシンボルマーク除幕は、ほどはら授産所の佐藤瞬さん、だての郷の菊地晴美さんが行い、みんなで拍手で喜びました。集いの閉会のことばをほどはら授産所菊地昭広さんが務め、行事が終了。法人の31回目の誕生日を祝う有意義な集いとなりました。



シンボルマークを除幕する利用者代表者



シンボルマークを除幕し拍手で祝う利用者さんたち

## 7月生まれの皆さんの 誕生日を祝う！



ヨーグルトをみんなでいただきました



誕生日を迎えた萩原良一さん、渡辺祥江さん、枝並牧穂さん(写真左から)

7月29日に、7月生れの利用者枝並牧穂さん(7月2日)渡辺祥江さん(7月16日)萩原良一さん(7月29日)の誕生日会を行いました。2人を祝って、みんなで♪ハッピーバースデーを歌い、ブルーベリーヨーグルトをいただきました。

誕生日者のみなさん、おめでとうございます。楽しい誕生日会になりました。

# 香先生お久しぶり！ お待ちしていました ダンス教室再開しました



久々にあって楽しく指導する  
高橋香先生



7月22日、キャンダンススタジオの高橋香先生をお招きし、今年度初めてのダンス教室を開きました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動自粛をしていましたが、予防策を講じ再開しました。当日は、手や腕を動かす体操や、音楽に合わせて踊りなどを行いました。利用者さんたちは久しぶりに先生にお会いし笑顔をたっぷり楽しく教室に参加していました。今後の状況もありますが、定期的に行っていく予定です。来月もお楽しみに！

再会できてよかったぁ。これからは。三密に気をつけてダンスを楽しみましょう

## シリーズ だての郷の1日② お昼の活動編

利用者さんたちがどんなふうにご過ごしているか、ご紹介するシリーズ「だての郷の1日」第2回目は、お昼の活動編です。給食の様子と食後の活動をお伝えします。



給食をいただく利用者さんたち

午前の活動を終え、ホッとするとひと時。それが給食の時間です。

午前11時半から利用者の皆さんが支援員と一緒に、和やかにお昼の食事をとっています。

給食の献立は、調理委託業者の株式会社メフォスの管理栄養士さんが立てますが、利用者さんの食べたいメニューの希望をとって献立に生かしています。食育の面からバランスの取れた食事をとっていただき、利用者さんの健康管理に努めています。

食事のあとは自由時間です。お昼寝や新聞読み、パズル等でそれぞれ過ごしています。

今回は、午後の活動を紹介します。お楽しみに！



昼休みにくつろぐ利用者さんたち



## JAふくしま未来様から 桃をいただきました



モモをいただく利用者さんたち

モモの出荷が本格的になった7月、今年もJAふくしま未来モモ生産部会様から、モモをご寄贈いただきました。

7月17日、保原幼稚園に出向き、モモをいただいてまいりました。その日の午後、早めに午後の活動を終え、みんなでおいしくモモをいただきました。

7月31日には、JAふくしま未来保原営農センター長桜井様がお越しになり、モモの寄贈がありました。こちらもその日のうちに、JAの皆様、生産者の皆様に感謝しながらみんなでおいしくいただきました。

## 七夕に願いを込めて



短冊に願いを書いて七夕飾りにつけました

7月7日、七夕の短冊に願いを込めて、利用者さんたちが、願い事を書いて七夕飾りに下げ、ミニ七夕祭りを楽しみました。

短冊に願いを書く風習は、織姫と彦星が無事天の川で再会できるよう願いを込めて飾ったのが由来と言われています。利用者さんたちは願いごとが叶うよう、心を込めて短冊に願いを書き込んでいました。

## だての郷に実習生を 迎えました



分室で分解作業を体験する中島さん

大笹生特別支援学校高等部3年、中島優太さん(伊達市保原町在住)が、7月13日から5日間、だての郷で、実習生として施設利用を体験しました。

初日は担任の先生が駆け付け、施設利用のマナーなどを指導していました。後半の日程には校長先生も来てくださり、施設利用の様子を見ていかれました。毎日一日の活動プログラムをこなし、有意義な実習となりました。

**編集後記** 8月に入りました。例年になく長い梅雨がやっと明けました。7月21日は本当にその時間帯だけ晴れ間が現れ、汗ばむ日差しの中、31周年の集いを利用者と職員で内輪の行事でしたが、シンボルマーク活用もかねて行いました。シンボルマークのとおりみんな仲良く施設で過ごしていただきたいと思います。▶さてこの夏、暑い日が続くと思います。マスクの着用によりどののどを感せずさせてしまう恐れがあります。利用者さんたちには朝の会で熱中症予防のため水分補給のお話しをしています。ご家庭でも水分補給よろしくお願ひします。▶8月は山の日の三連休と夏季休業4日間、計7日間の連休があります。利用者の皆さんが規則正しい生活を過ごすことができるよう、保護者の皆さん、よろしくお願ひいたします。▶今年のお盆は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、遠方からのお客様が来られない、ちょっと寂しい休みになるかもしれませんが、有意義にお過ごしください。(M)